

参加
無料

九州漢方研究会・市民講演会

認知症予防は可能か？

高齢社会において認知症患者は急激に増加の途をたどっています。厚生省のHPによりますと、介護が必要になった原因では、脳血管疾患に次いで2番目に大きく、医療費を圧迫しています。このため若い世代から認知症の予防が必要です。今回は認知症とは、どんな食べ物が予防になるか、漢方薬の働き、疫学的見地からの予防策等が話されます。

なお、会場にて受講頂く方には『ヒトは何故それを食べるのかー食経験を考える63のヒント』（中央法規出版）を謹呈させていただきます。

令和5年 **3 / 5** (日)

13時開演 (17時30分まで)

会場 **福岡市健康づくりセンター (あいれふ) 10階講堂**
講演 (ハイブリッド形式)

1. 「認知症のメカニズム： ～どうして？防ぐ方法はないの？～」
野田 百美先生 (西安交通大学客員教授)
2. 「食品や生薬は認知症予防に役立つか？」
正山 征洋先生 (九漢研・九大名誉教授・長崎国際大薬・東亜大)
3. 「マウスから学ぶ～記憶の病と漢方薬～」
松本 欣三先生 (富山大名誉教授・第一薬大教授)
4. 「生活習慣と認知症」
二宮 利治先生 (九大医教授)
5. 総合討論

今回の全講演 (ハイブリッド) 聴講により認定薬剤師3ポイントが取得可能です。

「申し込み先」

九州漢方研究会ホームページのトップページより申し込みお願い致します。

<https://kyushu-kampo.info/>

「問い合わせ先」

九州漢方研究会事務局 (担当 斉藤)

Tel : 092-406-4061

E-mail : manekineko@chorus.ocn.ne.jp

主催 九州漢方研究会

後援

一般社団法人

一般財団法人

福岡市薬剤師会

医療経済研究・社会保険福祉協会

